

平成 28 年 6 月

機械システム工学専攻 M1 学生各位

機械システム工学専攻教員各位

機械システム工学専攻

主任教授：郡 逸平

教務委員：渡邊力夫

Presentation Competition を利用した「機械システム工学専攻事例研究」の履修について

1. 概要

- 平成 28 年度より、Presentation Competition（以下 PC）の実施に伴う英語論文やポスター作成、ポスター発表の技法を習得するとともに、専攻内の研究内容を俯瞰的に学習することにより「機械システム工学専攻事例研究」の単位（1 単位）を付与することとなりました。1 単位には 45 時間の学習時間が必要であり、以下のごとく履修を行ってください。

2. カリキュラム

コマ	内容
1	既往研究の調査による修士論文研究課題の目的の明確化
2	研究計画の立案
3	研究内容を英語で説明するための、専門用語の習得
4	英文概要作成
5	
6	ポスター作成
7	
8	
9	英語発表・質疑応答準備
10	
11	
12	プレゼンテーション・コンペティション、専攻内各学科目における研究内容の調査と学習（レポート提出）
13	
14	

- 第 11 コマ目までは各研究室における学習時間です。1 コマ当たり 3 時間以上の時間をかけてください。
- 第 12 コマと第 13 コマが PC に該当します。午前の部・午後の部ともに出席し、以下に示すレポートが書けるように質問をすること。
- 第 14 コマ目は研究室におけるレポート作成作業です。
- 成績：PC における発表評価とレポート評価により成績を決定します。成績評価基

準は PC の評価が 70% (教員評価 40%, 学生相互評価 30%), レポート評価が 30% (教員評価) です.

3. レポート内容

- ・ 以下の内容を含むレポートを Word で作成し PDF ファイルに変換したうえで WebClass に提出すること. 提出期限等は別途 WebClass から指示します.
- ・ **【学籍番号】【氏名】【提出日】**
- ・ **【PC において発表されている研究内容概要】**: 午前の部に発表する学生は午後の部の, 午後の部に発表する学生は午前の部の全発表について, 英語による質疑応答に基づいて各研究の研究概要をそれぞれ 100 文字程度の日本語で記述する.

4. 学生相互評価について

- ・ WebClass 上でルーブリックを用いた発表相互評価を行います. 当日ルーブリックと評価記入表を配付しますので, 記入後に各自 WebClass にて評価を記入してください.